

- はじめに
  - 02 目次
  - 03 編集方針
  - 04 ダイセルグループの理念
- ダイセルグループの強み
  - 06 トップメッセージ
  - 12 At a Glance
  - 14 ダイセルグループのあゆみ
  - 16 製品・技術系譜から見た強み
  - 18 価値創造プロセス
- ビジョンとマテリアリティ
  - 22 長期ビジョン『DAICEL VISION 4.0』
  - 24 中期戦略
  - 26 財務戦略
  - 30 サステナブル経営とマテリアリティ
  - 32 マテリアリティのKPIと実績一覧
  - 34 ダイセルグループのカーボンニュートラルに向けた挑戦
  - 36 TCFD提言に沿った情報開示
  - 38 特集 研究開発 × 知的資本
  - 42 特集 人的資本
- 事業戦略
  - 48 メディカル・ヘルスケア事業
  - 50 スマート事業
  - 52 セイフティ事業
  - 54 マテリアル事業
  - 56 エンジニアリングプラスチック事業
- 持続可能な成長を支えるガバナンス
  - 60 社外役員対談
  - 64 役員紹介
  - 66 コーポレート・ガバナンス
  - 72 企業倫理／リスク管理
- 資料
  - 74 財務情報
  - 80 会社情報／独立第三者の保証報告書



特集 人的資本



社外役員対談

### 編集方針

ダイセルグループは、「価値共創によって人々を幸せにする会社」という基本理念の実現を目指し、持続可能な社会と中長期的な企業価値向上の両立に向け、事業活動を行っています。本報告書は株主・投資家の皆様をはじめ、様々なステークホルダーの方々に当社グループへの理解を深めていただき、コミュニケーションツールとして活用いただけるよう、中長期的な価値創造ストーリーに沿って関連の深い財務・非財務情報を統合して報告しています。レポート・ウェブサイト共に編集にあたっては、「読みやすく」「分かりやすく」「積極的な」取り組みの開示を心がけています。

### 財務・非財務情報の開示媒体

**ダイセルレポート2025**  
(統合報告書)

DAICEL REPORT 2025

経営の考え方、将来像、戦略、取り組みを統合し、一貫性を持って開示します。価値創造ストーリーを簡潔にお伝えするため、サステナビリティ重要課題の中でも、長期ビジョン・中期戦略と関連性の深い項目に絞って報告しています。

<https://www.daicel.com/sustainability/library.html>

関連するウェブコンテンツ

- サステナビリティサイト** <https://www.daicel.com/sustainability/>  
 サステナビリティに関する詳細かつ網羅的な情報を環境(E)、社会(S)、ガバナンス(G)の項目に整理して報告しています。
- サステナビリティレポート** <https://www.daicel.com/sustainability/library.html>  
 例年8月末時点の「サステナビリティサイト」の情報をPDF化しアーカイブしています。
- ESGデータ集** <https://www.daicel.com/sustainability/library.html>  
 サステナビリティの取り組みに関する詳細なデータのみを集約し、報告しています。
- コーポレート・ガバナンス報告書** <https://www.daicel.com/sustainability/governance/>
- IR情報サイト** <https://www.daicel.com/ir/>  
 主に投資家・株主の皆様に向けて、有価証券報告書や決算短信、決算説明資料などの財務情報をまとめています。
- 有価証券報告書** <https://www.daicel.com/ir/annualreport.html>
- At a glance** <https://www.daicel.com/ir/glance.html>  
 ダイセルグループの概要や歴史、強みを簡潔に紹介しています。
- コーポレートサイト** <https://www.daicel.com/>
- 長期ビジョン・中期戦略** <https://www.daicel.com/plan/>
- 事業・製品** <https://www.daicel.com/business/>
- 株式会社ダイセル公式チャンネル(YouTube)** <https://www.youtube.com/channel/UCi-okVwAvVbSvAYC4Ei6BQw>  
 公式YouTubeチャンネルでは、CM動画や当社研究者による実験動画、共創パートナーの皆様のお声など、様々な角度から当社グループの魅力を発信しています。

### 報告対象組織

ダイセルグループは、ダイセルおよび73社のグループ企業で構成されています。なお、本報告書では以下の用語を使用しています。

- ダイセルグループ / 当社グループ：株式会社ダイセルおよびグループ企業
- ダイセル / 当社：株式会社ダイセル
- グループ企業：株式会社ダイセルのグループ企業

また報告内容によって、対象としているグループ企業が異なります。詳しくは以下に記載しています。

- 人財・ガバナンス関連データ集計対象 <https://www.daicel.com/sustainability/other/boundary.html>
- 環境・労働安全衛生データ集計対象 <https://www.daicel.com/sustainability/other/responsible.html>

### 業績予測に関する注意事項

本報告書は情報の提供を目的としており、本報告書により何らかの行動を勧誘するものではありません。本報告書は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものではありませんが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本報告書に記載されている見通しや目標数値などに全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

### 報告対象期間

2024年度(2024年4月~2025年3月)  
(注)一部報告対象期間外の内容を含みます。

### 参考にしたガイドライン

- IFRS「国際統合報告フレームワーク」
- 経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」
- GSSB「GRIサステナビリティ・レポート・スタンダード (GRIスタンダード)」

● 基本理念

# 価値共創によって 人々を幸せにする会社

Sustainable Value Together

1900年代、世界初の人工プラスチックであるセルロイドが日本でも普及し、人々の暮らしを豊かにしました。しかし、第一次世界大戦による特需が国内セルロイドメーカーの乱立、業界の過当競争、粗製乱造による品質低下、原料の一つである樟樹の乱伐といった問題を引き起こしていました。この状況を憂慮した国内の主要セルロイドメーカー8社が業界再編のために合併し、誕生したのが今日のダイセルです。

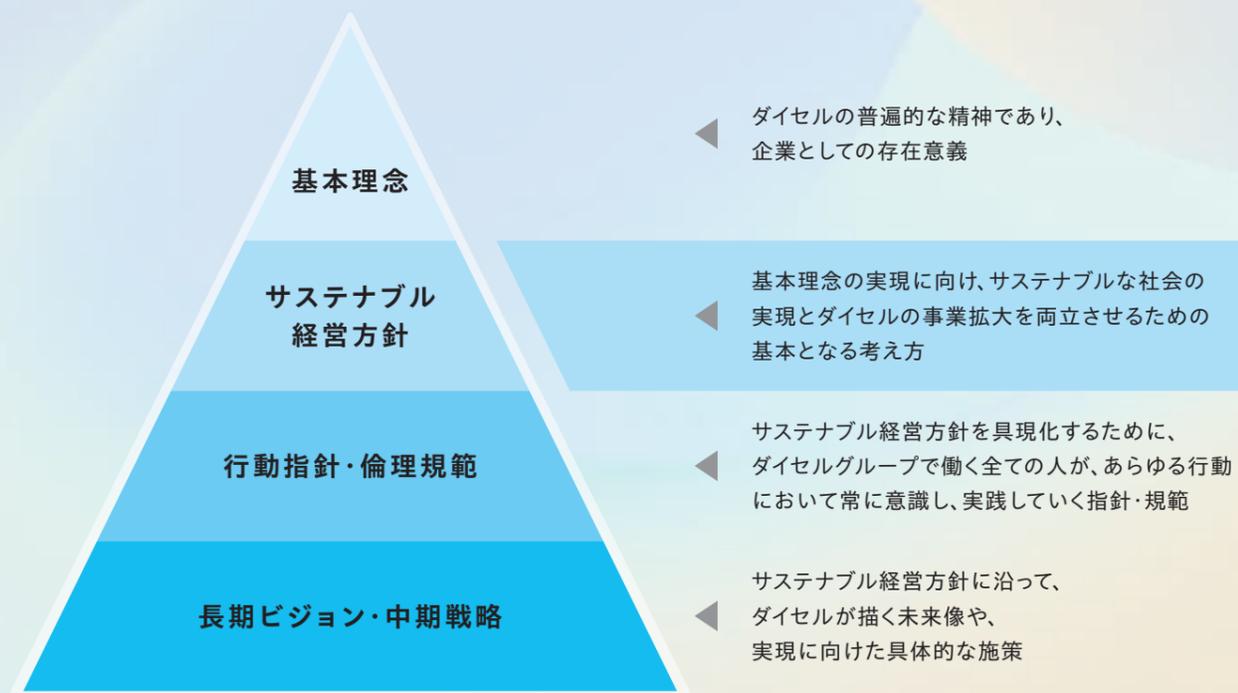
創業後、ダイセルは原料資源の管理、生産や品質の安定化はもちろん、川下業界である加工業者の育成支援にも力を入れ、様々なステークホルダーと共存共栄しながら成長を続けてきました。

「価値共創によって人々を幸せにする」

この志は、設立時から変わらず当社に受け継がれる精神です。

そして今、サプライチェーンでつながるお客様やお取引先、産官学の垣根を超えたパートナーの皆様と共に、ダイセルらしい循環型社会構築への貢献という、大きな目標に向けた価値共創に全社で取り組んでいます。

● ダイセルグループの理念体系



<https://www.daicel.com/profile/philosophy.html>

● サステナブル経営方針

私たちダイセルグループは、安全・品質・コンプライアンスを最重要基盤とし、誠実さと地道な努力そして自らの変革により、サステナブルな社会の実現とダイセルの事業拡大を両立することで、基本理念を実現していきます。

